

俺と成人

book-fukunokami

「俺も火星になるんだ」

俺は成人式帰りの新成人の前で叫んだ。

「ちらみに私達は新成人よ」

新成人の大人の女達が出った。

「あ、新成人おめでとうございます」

「いえいえ、どういたしまして」

大人の女達が出った。

「まだ火星移住計画は進んでませんよ」

大人の女達の中の宇宙に詳しい大人の女が出った。

「そうなんですよねえ、でも僕は火星に移住したいのです」

「あら、まあ、ステキですね」

「夢ですね、夢」

新成人と夢を語ったのであった。